

# 科学玩具「針金アメンボ」

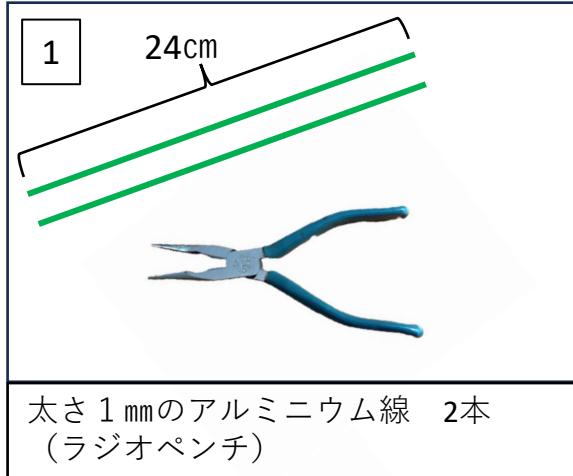
2025.10.24更新



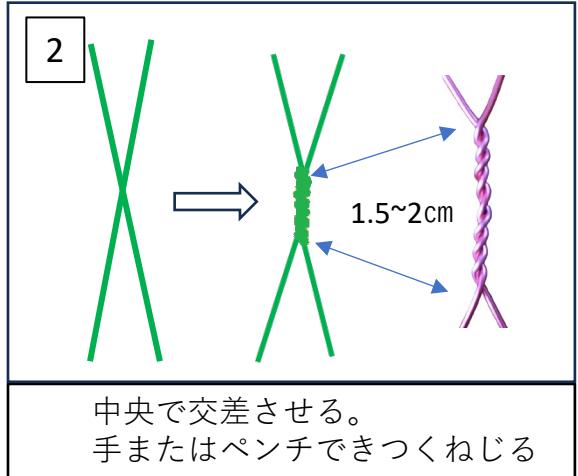
アメンボは水面を自在に動くなじみのある昆虫ですが、水に浮くことができる原因是「体の撥水性」と「表面張力」によるものです。しかし、洗剤などの界面活性剤の影響により水面に浮くことができず沈んでしまいます。針金でアメンボを作り、水に浮かせて遊ぶとともに、生活排水などの水質悪化により沈んでしまうことを経験して水質保全の大切さを実感しましょう。



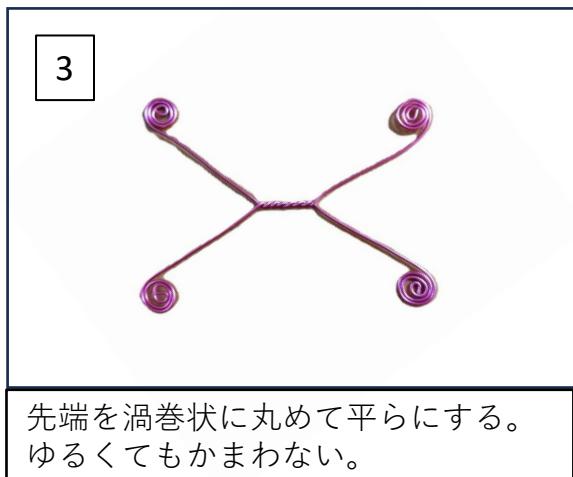
## 針金アメンボの作り方



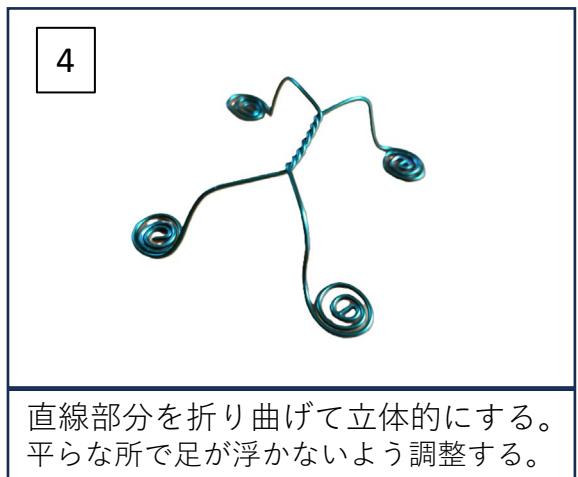
太さ 1 mm のアルミニウム線 2本  
(ラジオペンチ)



中央で交差させる。  
手またはペンチできつくねじる

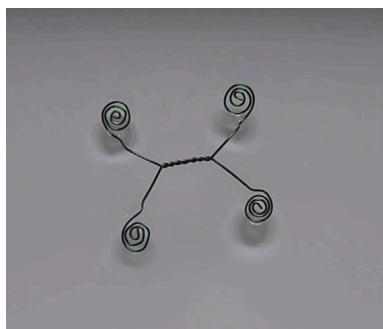


先端を渦巻状に丸めて平らにする。  
ゆるくてもかまわない。



直線部分を折り曲げて立体的にする。  
平らな所で足が浮かないよう調整する。

## 針金アメンボの遊び方



1. 水道水を張った容器を用意し、完成した針金アメンボを浮かべ、必要なら安定して浮くように調整する。
2. 針金アメンボが浮くことを楽しんだのちに、容器の水に洗剤（洗濯用や台所用）を少量ずつ滴下して針金アメンボが沈むまで続ける。
3. なぜ沈んでしまうのかを考えさせ、針金アメンボだけではなく、自然のアメンボも同じように家庭排水などの水質悪化によって浮くことができなくなってしまうことを説明して、水質保全の大切さに気付くことを促す。

浮いている針金アメンボ

参考：NGKサイエンスサイト/日本ガイシ